

事業評価書

補助事業名	目達原飛行場関連公共用施設（消防に関する施設：軽積載車）整備事業						
補助事業者名	吉野ヶ里町長						
実施場所	神埼郡吉野ヶ里町						
補助事業の成果の目標	<p>吉野ヶ里町の消防団(全9分団23部)では町民の生命、財産を守るため、消防訓練を実施している。消防団の各部には、町内で火災が発生した場合に迅速な初期消火等の対応が求められるところであり、小型動力ポンプや積載車は必要不可欠な装備であるが、そのうち軽積載車3台の経年劣化が激しく消防活動時に支障が生じる恐れがある。</p> <p>このことから、老朽化した軽積載車3台の更新を行うことで、消防力の維持・向上を図るとともに、地域住民の安全安心に寄与することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	物件購入 軽積載車 3台						
補助事業の始期及び終期	令和3年度						
事業費及び交付金額		令和 3年度					計
	事業費	円 11,259,600	円	円	円	円	円 11,259,600
	交付金額	10,000,000					10,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>老朽化した軽積載車3台の更新を行ったことで消防団の消防力の維持・向上が図られ、また、事業完了後に消火訓練を行った団員へ聞き取り調査を行ったところ、「更新車両は、旧車両に比べ操作が簡単になり誤操作の心配がなく、安心して運転できる」との声も聞かれたところであり、事業の効果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施された旨を町の広報誌に掲載した。また、積載車側面及びポンプ外面にも記載することによって、地域住民へ周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	目達原飛行場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業:学力向上支援教員設置事業基金)							
補助事業者名	吉野ヶ里町長							
実施場所	神埼郡吉野ヶ里町							
補助事業の成果の目標	吉野ヶ里町学力向上支援教員設置事業は、生徒の学力に応じ、教師と支援教員が協力し、生徒に応じたきめ細やかな学習指導及び相談を充実させ、基礎的・基本的な知識や技能の習得を通じて学力の向上を図るために創設された。 このため、吉野ヶ里町学力向上支援教員設置事業基金を設置し、支援教員の雇用を安定的かつ継続的に行うことで、生徒一人一人の学力向上を図り、教育促進に寄与する事を目標とする。							
補助事業の内容	学力向上支援教員設置(中学校2校)							
補助事業の始期及び終期	平成25年度～令和7年度							
事業費及び交付金額		平成29年度まで	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計	
	事業費	円 16,814,118	円 4,320,000	円 4,320,000	円 4,320,000	円 4,316,998	円 34,091,116	
	基金造成額	交付金額	17,010,000	4,000,000	0	3,000,000	3,000,000	27,010,000
		市町村費等	4,566,000	800,000	3,800,000	1,000,000	1,500,000	11,666,000
		運用益	43,929	3,973	2,580	2,778	518	53,778
		計	21,619,929	4,803,973	3,802,580	4,002,778	4,500,518	38,729,778
	基金処分類	16,814,118	4,320,000	4,320,000	4,320,000	4,316,998	34,091,116	
基金残額	4,805,811	5,289,784	4,772,364	4,455,142	4,638,662			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金の活用により、町内の中学校に支援教員を継続的に配置することで、生徒の教育促進に寄与することができた。</p> <p>事業の成果の確認として、佐賀県内の中学1、2年生を対象に実施されている佐賀県小・中学校学習状況調査の結果(成績)において、支援教員を配置している英語の成績を令和2年度1年生(12月)と令和3年度2年生(12月)の間で比較した。対県平均比は令和2年度1年生時から上昇しており、また、令和3年度も県が設定した到達基準を上回る正答率を記録しており、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で実施されている旨を、町ホームページ及び町広報誌に掲載し、周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	調査結果から、与えられた情報に基づいて書くことや、話の内容や書き手の意見などを捉える問題の正答率は低い傾向にあることから、まとまりのある文章を理解し、表現する力を付ける学習となるよう、教師と支援教員が役割を分担し協力し合いながら指導する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし							

事業評価書

補助事業名	目達原飛行場関連特定事業 (医療に関する事業：子どもの医療費の助成事業基金)							
補助事業者名	吉野ヶ里町長							
実施場所	神埼郡吉野ヶ里町							
補助事業の成果の目標	<p>吉野ヶ里町子どもの医療費の助成制度は、子どもの医療費の一部を助成することにより、その疾病の早期発見及び治療を促進し、もって子どもの保健の向上及び福祉の向上のため創設された。</p> <p>このため、吉野ヶ里町子どもの医療費の助成基金を設置し、保護者負担への助成を安定的かつ継続的に行うことで、子育て世帯の負担軽減を図り、子育て支援に寄与することを目標とする。</p>							
補助事業の内容	小学生から中学生までの子どもに係る医療費の一部を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成23年度～令和7年度							
事業費及び交付金額		平成29年度まで	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
	84,503,471	20,412,000	22,941,000	21,871,243	21,372,869	171,100,583		
	基金造成額	交付金額	86,145,000	13,799,000	6,369,000	8,344,000	21,667,000	136,324,000
		市町村費等	21,266,000	11,201,000	16,631,000	12,562,000	2,555,000	64,215,000
		運用益	119,031	19,040	16,176	16,132	5,701	176,080
		計	107,530,031	25,019,040	23,016,176	20,922,132	24,227,701	200,715,080
	基金処分類	84,503,471	20,412,000	22,941,000	21,871,243	21,372,869	171,100,583	
基金残額	23,026,560	27,633,600	27,708,776	26,759,665	29,614,497			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>子どもの医療費の助成基金により安定的に事業を行うことで、令和3年度の助成件数は13,164件と多くの子育て世帯の負担軽減を図り子育て支援に寄与することができた。また、助成受給世帯にアンケートを実施したところ、「医療費の負担が減り助かっている。事業を継続してほしい」、「医療費の助成があるおかげで子育てがしやすい」等の意見も寄せられ、事業の目標に対する成果を確認することができた。</p> <p>地域住民への周知については、本事業を特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により実施している旨を、町ホームページ及び町広報誌に掲載し、周知を図った。</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							